

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 引当金の計上基準

退職給付引当金 職員に対する退職金の支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

#### (2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、消費税免税事業者のため税込処理によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本金引当特定預金	191,776	19	0	191,795
小 計	191,776	19	0	191,795
特定資産				
退職給付引当資産	3,000,000	120,000	0	3,120,000
小 計	3,000,000	120,000	0	3,120,000
合 計	3,191,776	120,019	0	3,311,795

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本金引当特定預金	191,795	0	191,795	0
	191,795	0	191,795	0
特定資産				
退職給付引当資産	3,120,000	0	0	3,120,000
小 計	3,120,000	0	0	3,120,000
合 計	3,311,795	0	191,795	3,311,795

### 4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
受取地方公共団体補助金	秋田県	—	1,200,000	1,200,000	—	
合 計		0	1,200,000	1,200,000	0	

# 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
<b>(流動資産)</b>			
預金	普通預金 秋田銀行県庁支店	運転資金	500,467
未収金	定額郵便預金 秋田県庁構内郵便局	特定資産預金の期末解約利息	16,163
流動資産合計			516,630
<b>(固定資産)</b>			
基本財産 基本金引当金特定預金	定期預金 秋田銀行県庁支店		191,795
特定資産 退職給付引当資産	定額郵便預金 秋田県庁構内郵便局	職員の退職金支払いの財源として積み立てている。	3,120,000
固定資産合計			3,311,795
資産合計			3,828,425
<b>(流動負債)</b>			
預り金	職員に係るもの	社会保険料・所得税・雇用保険料の預り金	144,655
流動負債合計			144,655
<b>(固定負債)</b>			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員1名に対する退職金の支払いに備えたもの。	3,120,000
固定負債合計			3,120,000
負債合計			3,264,655
正味財産			563,770